

開講年度	2026		開講学期	秋学期						
科目コード	L00161		授業コード	15089						
科目名	民法（財産法）			開講曜日・時限	木曜4限					
単位数	2.0		授業形態	講義						
担当教員名【代表】	後藤 英一郎									
担当教員名										
ユニット名	ラ：【2026年度入学生】一般教養科目 医：【2025年度入学生】教養科目									
先修条件										
C-PLAT	C		P		L	○	A		T	
授業のねらい	<p>成人年齢が18歳に引き下げられ、民法では自分の意思で様々な契約ができるようになりました。その一方で、自分が行った契約に対して責任を負うのも自分自身になります。法律の知識がないままに安易に契約を交わすとトラブルに巻き込まれる可能性があります。そのために民法に関する基本的な知識を理解していきます。</p>									
授業時間外学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎時の授業で行うテーマに関して、参考書などを使って予習をしておく。</li> <li>・毎時の授業で行ったテーマに関して、授業で配布した資料や関連書籍を使って復習をする。</li> <li>・各テーマに関して課題を課しますが、当該課題に関する解説についてフィードバックします。</li> </ul>									
授業計画										
回	主 題	内容・授業方法・予習および時間・復習および時間・得られる成果など								
1	民法の全体像	<p>・民法とは何か。(L)  予習：2時間（テーマに関する事前の下調べ及び関連書籍を用いた読み込み）。  復習：2時間（テーマに関する理解、課題への取り組み）。</p>								
2	民法の全体像	<p>・財産法の仕組み。(L)  予習：2時間（テーマに関する事前の下調べ及び関連書籍を用いた読み込み）。  復習：2時間（テーマに関する理解、課題への取り組み）。</p>								
3	総則	<p>・財産法の全体像。(L)  予習：2時間（テーマに関する事前の下調べ及び関連書籍を用いた読み込み）。  復習：2時間（テーマに関する理解、課題への取り組み）。</p>								
4	総則	<p>・権利を持つ者。(L)  予習：2時間（テーマに関する事前の下調べ及び関連書籍を用いた読み込み）。  復習：2時間（テーマに関する理解、課題への取り組み）。</p>								
5	総則	<p>・契約はどのように成立し、いつから効力を持つのか。(L)  予習：2時間（テーマに関する事前の下調べ及び関連書籍を用いた読み込み）。  復習：2時間（テーマに関する理解、課題への取り組み）。</p>								
6	物権	<p>・物の権利とはどのようなものか。(L)  予習：2時間（テーマに関する事前の下調べ及び関連書籍を用いた読み込み）。  復習：2時間（テーマに関する理解、課題への取り組み）。</p>								
7	債権	<p>・債権とはどのようなものか。(L)  予習：2時間（テーマに関する事前の下調べ及び関連書籍を用いた読み込み）。  復習：2時間（テーマに関する理解、課題への取り組み）。</p>								
8	債権	<p>・債権をめぐる様々なトラブル。(L)  予習：2時間（テーマに関する事前の下調べ及び関連書籍を用いた読み込み）。  復習：2時間（テーマに関する理解、課題への取り組み）。</p>								
9	債権	<p>・自分の持っている債権を行使するためにはどうすればよいか。(L)  予習：2時間（テーマに関する事前の下調べ及び関連書籍を用いた読み込み）。  復習：2時間（テーマに関する理解、課題への取り組み）。</p>								
10	親族	<p>・夫婦関係のルールとは。(L)  予習：2時間（テーマに関する事前の下調べ及び関連書籍を用いた読み込み）。  復習：2時間（テーマに関する理解、課題への取り組み）。</p>								
11	相続	<p>・財産を相続するときの様々なルール。(L)  予習：2時間（テーマに関する事前の下調べ及び関連書籍を用いた読み込み）。  復習：2時間（テーマに関する理解、課題への取り組み）。</p>								

12	民法の全体像	・民法の全体像をおさらいします。(L) 予習：2時間（テーマに関する事前の下調べ及び関連書籍を用いた読み込み）。 復習：2時間（テーマに関する理解、課題への取り組み）。
13	知識の応用	・民法の学びが各種試験でどのように応用できるのか学びます。(L) 予習：2時間（テーマに関する事前の下調べ及び関連書籍を用いた読み込み）。 復習：2時間（テーマに関する理解、課題への取り組み）。
14	事例演習	・実際に事例問題を使ってこれまで学んだ知識を応用していきます。(L) 予習：2時間（テーマに関する事前の下調べ及び関連書籍を用いた読み込み）。 復習：2時間（テーマに関する理解、課題への取り組み）。
15	事例演習	・実際に事例問題を使ってこれまで学んだ知識を応用していきます。(L) 予習：2時間（テーマに関する事前の下調べ及び関連書籍を用いた読み込み）。 復習：2時間（テーマに関する理解、課題への取り組み）。
DP / ナンバリング	ラDP3/L1g301 医DP1/M1g110	
授業の到達目標・学修成果	成年者として必要な契約に関する民法の基礎知識を身に付け、実社会や資格試験などの学びに活かせるようにする。	
成績評価の対象となる項目・配分		
	項 目	配 分
課題		60 %
授業への取り組み姿勢		40 %
		%
		%
		%
		%
		計 100 %
上記以外の対象となる事項		
教科書	『伊藤真の民法入門 [第8版]』伊藤真（著）日本評論社 近年民法の大幅な改正がありましたので最新 [第8版] を購入してください。	
参考書	最初の授業の際に紹介します。	
授業に関する質問等の方法	初回授業で担当教員に確認をしてください。	
備 考		